



防犯教室

～自分の命は自分で守るために～

7日、防犯教室を開きました。今回の講師は二本松警察署スクールサポーターの鈴木弘喜さんにお願ひしました。今年、コロナの分類も変更になり、感染も落ち着いていることから全校生で体育館に集まったの開催となりました。話を聞いたり、模擬対応をしてみたりしながらですが、学びました。特に、各学年から代表がでて、実際に「不審者に声を掛けられたときの対応」について学びました。不審者への対応の基本は

「いかのおすし」

あえて学校だよりの中で「いかのおすし」の解説は行いません。是非、ご家庭で子どもたちに『『いかのおすし』って何？』と聞いてみてください。

基本は、「自分の命は自分で守る」ことです。そのための術は学校や大人がしっかりと伝え、子どもたちがしっかりと学んでとっさの時に使えることだと考えています。



「交通教室」

～自分の命は自分で守るために2～

9日、交通教室を開きました。講師は二本松警察署地域課の寒河江さんにお願ひしました。命を守るために必要な交通ルール、特に自転車乗車時のヘルメット着用について学びました。自転車乗車時のヘルメット着用は「努力義務」になっています。この機会に子どもたちのヘルメットについて家庭内でご確認・対応願ひします。

また、会の中で6年生の代表に「家庭の交通安全推進員」の委嘱を行いました。6年生には、家庭内で交通安全について意識を高めてもらうリーダーになってほしいと思っています。

子どもたちの交通安全に向けて、家庭での指導もよろしくお願ひします。

